

大阪・関西万博にスマートポールを設置

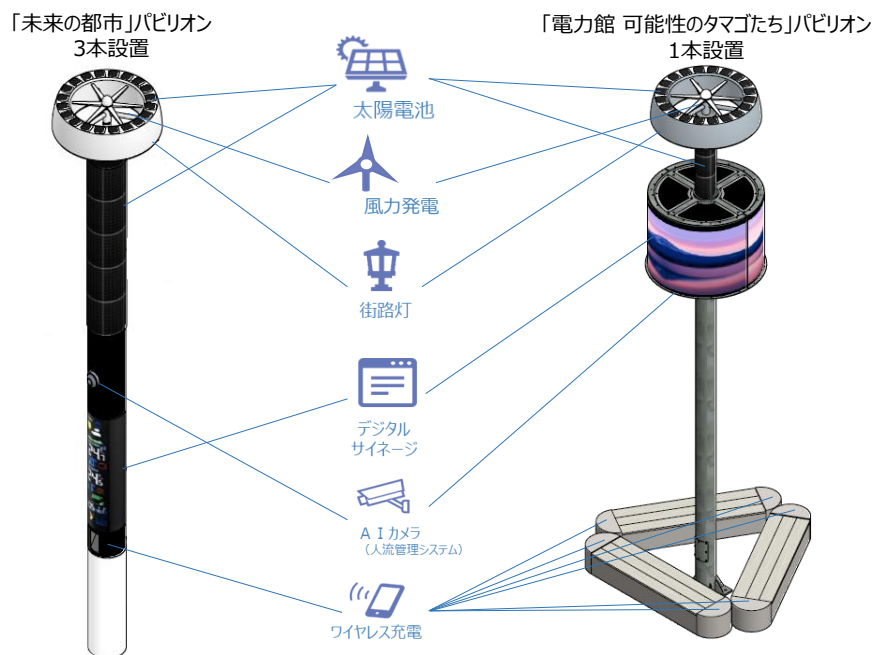
2025年4月13日～10月13日に大阪・夢洲で開催される「2025年日本国際博覧会」（大阪・関西万博）の「未来の都市」パビリオン（関西電力送配電株式会社へ協賛）ならびに「電力館 可能性のタマゴたち」パビリオン（電気事業連合会へ協賛）の敷地内に、株式会社エネゲートと協力し、スマートポール[※]を設置しております。

大阪・関西万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、「People's Living Lab（未来社会の実験場）」をコンセプトとしています。万博会場を新たな技術を実証する場と位置付け、次世代プラットフォームとして期待されるスマートポールを設置し、実証実験を行うものです。

ご来場の際は、ぜひ実物をご覧ください。

※通信基地局や Wi-Fi、カメラ、街路灯、デジタルサイネージなどを搭載した多機能ポールの総称

○大阪・関西万博に設置したスマートポールの概要



○機器の調達にご協力頂いた企業さま

- ・日本電気株式会社 : サステナブル街路灯（太陽電池および風力発電機能を有する）
- ・積水化学工業株式会社 : 太陽電池（ペロブスカイト太陽電池）※「未来の都市」に限る
- ・豊田合成株式会社 : デジタルサイネージ

○参考

関西電力送配電株式会社 万博特設サイト

[リンク先](#)

電気事業連合会「電力館 可能性のタマゴたち」特設サイト

[リンク先](#)

株式会社エネゲート ホームページ

[リンク先](#)